長内裁判で勝訴

高裁が学園の上告を棄却

なります。 定し、職場に復帰できることに としての地位確認と賃金支払い 内先生の請求―東奥学園の講師 27日付の決定です。これで、長 側の上告を棄却しました。 長内先生の裁判で最高裁は学園 -を認めた仙台高裁の判決が確 新聞報道の通り、 東奥学園 1 月

いきます」とのコメントを発表 きるよう、引き続きがんばって た。1日でも早く職場に復帰で 本当にありがとうございまし 「ご支援くださったみなさま、 決定にあたって長内先生は



しました。

会としてこれまでの支援に感謝 県労連有馬事務局長は、 戻す

● 2011 年 2 月 8 日 116 号●八戸市柏崎

Fax 0178-47-8886

1-10-34 対馬治療院2階

りしてきましたら、ニュースな 今現在も学園と交渉中で落ち着 ど流す予定でいます」と述べて かない状態です。事態がはっき ましたが、職場復帰に向けて) しつつ、「(裁判では条件が整 います。

館で二〇一一年旗 1月14日、三八教育会 方労働組合総連 三八 地 労連 心連合)はと(三八地 び

題の推進と統一地方選 挨拶の中で、 きを開催しました。 発揮していこうと述 に向けて、共同の力を 中道博章地労連議 春闘諸 長 課 は

き出させ、今年こそ賃上げを_ 議は、「大企業の内部留保をは ました。 来賓の畑中哲雄八戸市



生協労組)のみなさんが家族で

行いました。

八医労(八戸医療

の木ボウルでボウリング大会を

1月29日、三八地労連はゆり

地労連ボウリング大会―佐々木美音緒さんが優勝

なりました。

多数参加し、

家族交流の行事と

ストライク!一八医労のSさん

緒さん(八医労)、2位は新岡武

行った結果、1位は佐々木美音

ハンディをつけて2ゲームを

道博章さん(県教組)でした。 信さん(年金者組合)、3位は

地労連HP開設

三八地労連 Web と いう名称で公開し ました。URL は下 記の通りです。

とよびかけました。

ご覧ください。 http://sanpachi.mizub asyou.com/

参加した各組合からは、 直

面

り組み等も語られました。

国公関係職場の二人が、

進や国公法弾圧事件裁判のこ べられました。公契約運動の推 めにも拡大に取り組む決意が述 生協労組からも、要求実現のた たいと発言しました。八戸医療 も過半数を組織して2月を迎え

国の出先機関廃止反対の取



定」への企てもあり、 がら決意の表明がなされまし している課題・闘いを紹介しな 全医労八戸支部は、 何として 「非特

当面 の日程

増え続けている年金者組合の発

言にも共感が寄せられました。

した。

楽しみが多く、組合員が

きますと発言し、拍手を受けま

は地域労連の活動に参加してい

2 月 28 日 2 月 22 日 2 月 20 日 2 月 12 日 18 30 <u>≡</u> 13:00 アウガホール・青森市 13:30 福祉公民館 6周年記念講演会(品川正治 一八教育会館 地労連幹事会8 県春闘決起集会 はちのへ九条の会 公契約キャラバン

3 月 1

公契約キャラバン

3 月 5 日 3 月 2 日

国際女性デー集会

ゆきとど…幹事会、

13:30 南部会館

3 月 11 日 3 月 9 日 3 月 6 日 14:00 三春屋前 18:30 三八教育会館 13:30八戸プラザホテル 重税反対全国統一行 6・9行動 八戸原水協総会

公契約運動で学習会

名が参加しました。 約運動学習会を行い、 県労連議長を講師に迎えて公契 1月20日、三八地労連は奥村 8 組合 12

から取り組まれています。 起しているもので、2009 年末 に掲げたこの運動は全労連が提 心の地域社会に」をスローガン 「公契約の適正化で安全・安

公契約とは、「公の機関を一

ものです。 地域の賃金相場の向上で地域経 件と雇用の安定、継続を、 約労働者の適正な賃金・労働条 駄遣いをなくすこと等をめざす 済の発展を、受託業者の健全経 市民に安全・安心を、地元発注 サービス・建造物の質の向上で す。公契約適正化運動は、 物品購入等がなどが該当しま 契約」で、公共工事や委託業務 方の契約当事者として締結する ピンハネ業者排除で税金無 公契 公共

地域の賃金・労働条件の引き上 故を招いた埼玉県ふじみ野市 いる現状を、 不幸のサイクルが繰り返されて 市営プール事故の例など 金が下がり雇用も不安になる状 奥村議長は、 丸投げの業務委託で死亡事 公契約の適正化で 入札のたびに賃

> げ、 呼びかけました。 改善している国分寺市の例 る希望のサイクルに変えること する公契約運動を推進しようと バンを計画していることを説 もとに2月下旬に公契約キャラ の実態を調査しており、それを 市町村へのアンケートで公契約 また本県では、県労連として 40 っていることを紹介しました。 ど、全国で適正化の動きが始ま 適正賃金を設定している函館 約条例を制定した野田市の例 ができると力説しました。 指針を作成し入札・契約を 地域の労働者の状態を改善 地域経済の活性化につな な

> > 尊重されています。

日本高齢者大会.n青森 を成功させるつどい

高齢者大会・前青森を成功させる でした。 三の5人と一緒のマイクロバス は11人、八戸からは13人で上十 つどいが開かれました。参加者 1月19日、県教育会館で日本

ひとつの職場実行委員会をつく に富む内容でした。 とても具体的で、活動への示唆 をつとめた田中さんの報告が、 前年度の水戸大会で事務局 14の地域と

り、 金者組合が中心となった、大会 委員会や地域レベルの独自性 お話では、相当程度まで県実行 いると語って下さいました。 に取り組んだ成果が地域に残 が、ないところでは新婦人や年 ろは医療生協が中心となった の)医療生協の組織があるとこ って取り組んだ、(常磐線 中央実行委員会の山田さん 色々な形でいま生かされ 沿

いくことになりました。 えられ、実行委員会で検討して 二五〇〇円の参加費や旅費につ の(補助等の)対策の必要性が訴 いて、地域や県実行委員会から 青森市で開催されますが、1日 高齢者大会は9月12、13日に

物です。

睿 鼦 り返されてきた「仮金が周用か 乗り越えて大局的な経営判断を打 か」といった二番択一的な職権を る上で前異な意味を持つ。毎年総 万出すべき時だからだ。 **坂年の鉄道であるデフレ脱却を図** ノ会談で始まった今年の辞聞は、 「質命上昇が先か経済成長が先 日本経団連と連合との労使トッ

時評 東北紙 摂金総額がほぼ変わらない定則は 孤金アップに踏み切る決断を記載 ない男使間の交渉を期待したい。 などという従来の枠にはどらわれ 要求しており、経営判断の参考に たい。連合側は貧事や諸手当を含 薬癖の回復に応じて何らかの形で してほしい。一律のベースアップ の給与総額を1%引き上げるよう 結論を含えば経営者側には企業 終悩者側の多くは会社が支払う

核兵器禁止条約の交渉 開始を求める新署名を

動「核兵器全面

止 運 会 催 2

約の交渉を開始するよう求める 政府に速やかに核兵器禁止条 ました。 まえ、すべての国 会議での到達を踏 組むことを決定し のアピール」に取り NPT再検討 この署名

す。また、この署名に取り組む 目標に取り組むことにしていま 認し、二〇一一年度は2万筆を 総会でこの署名の取り組みを確 県原水協は2月5日の理事会

給には応じる姿勢を見せているも

のの、新たな原資が必要となる国 の時給アップにも消極的である。 と厳しい国際競争環境を理由に否 前には戻っていないことや円温な 08年秋のリーマン・ショック以 上げには、企製収益の水準が20 定的だ。迎合が求める非正規社員 けた。 である。今年3月期の決算で業績 フレの悪猫環を断ち切れない。団 が同復する企業は多い。業職に余 微し経済成長につながるのは確か 金や耐用を増やすことが内閣を刺 そうした状況を変えない限りデ

賃金アップ決断を望む

峙

ことは明らかで、消費不振の主因 の不抵がデフレの最大要因である 彼り続けていると指摘する。 っきりしている。連合は勤労者の 給与総額は1997年をピークに が勧労者の所得識であることもは 脳半を占める消傷を住とする内閣 しかし国内総生産(GDP)の だろうか。 や加用物を通じて経済成長を目指 裕がでできた企業は「資金アップ とそこで働く人だちであって、政 す」という発想に転換してはどう **施役にすぎない。生産者であり満** 府の財政政験や自銀の金融政策は デフレ脱却を罪たす主板は企業

すめることを決めています。 非核自治体宣言の取り組みをす 中で、自治体首長や議長の署名、

された全国理事 月3~4日

新たな署名

日

本原水協

は

に開

開始できます。 ら送付されますので、15日から まもなく八戸原水爆禁止の会か 発表は2月15日で、署名用紙が ことにしています。「アピール」 を予定していて、そこで地域で の具体的な取り組みを協議する 日に理事会、3月9日には総会 八戸原水爆禁止の会は2月

賛同しています。 寄せられ、本県からは、伊奈か 手のクミコさん、 っぺいさんと河原木俊光さんが や吉永小百合さんなどの賛同が INORI 〜祈り〜」を歌った歌 今 回 の署名 には 沢田研二さん 紅 白

規社員の急地も所得談に拍印を掛一数者である他労者の利益と同時に 出してほしい。 で不毛な二番択一の鐵路から振け 経済全体の状況を考えていくこと

要因でもあるだけに現役世代の所 より多い状況が続く。消費不振の たに労働力人口に加むる若い世代 の保険料や税の負担が増えていく だ。現役世代は年金など社会保障 得を削やすことに数を建ぐべき 日本社会は遺職する高順者が新

に歩み寄る姿勢を見せてほしい。 るためにはまず経過者側が組合側 ら扱け出そうとする意味なら同感 シップ対話という表現に変えて う呼び名をやめて労使パートナー である。対話を奥のあるものにす は」と限官した。従来型の発想が のだからなおさらである。 経団別首脳の一人は「老闆とい

